

株主アンケートで協力のお願い

下記URLにアクセスいただき、アクセスナンバー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

株主のみなさまからのご意見・ご要望を今後の活動の参考とさせていただくため、WEBアンケートを実施いたします。

PC・スマートフォンから

<http://104ka.net/>



とうしかねっと

検索



アクセスナンバー
8439

メールから

kabu@req.jpへ空メールをご送信いただき、自動返送されるアンケート回答用のURLからアクセスいただけます。

スマートフォン・携帯電話から

QRコード読み取り機能のついたスマートフォンまたは携帯電話をお使いの方は、右のQRコードから直接アンケート画面へアクセスできます。



- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間(2017年1月31日まで)です。

本アンケートは、宝印刷株式会社が発行する個人投資家向け情報誌「ジャパニース インベスター」のWEBサイト「投資家ネット」にて実施いたします。宝印刷株式会社については<http://www.takara-print.co.jp/>をご参照ください。ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承認なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

【個人情報の取扱いに関して】お答えいただくアンケートの回答内容・個人情報につきましては、「統計的にデータをまとめた上で分析し、サービスを改善すること」を目的として利用し、個人が特定できる形で利用されることはありません。その他、当社の個人情報に関する取扱いについての詳細は当社の「個人情報保護方針」(<https://www.tokyocentury.co.jp/jp/csr/governance/privacy.html>)のとおりです。

株主メモ

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵 送 物 送 付 先	お取引の証券会社等	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店 みずほ信託銀行 本店および全国各支店(トラストラウンジではお取り扱いできません。)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 / みずほ銀行 本店および全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります。トラストラウンジではお取り扱いできません。)	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵送物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。



東京センチュリー株式会社

東京都千代田区神田練堀町3
富士ソフトビル
〒101-0022



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



証券コード：8439

『金融×サービス×事業』の新領域へ。

東京センチュリー株式会社

Tokyo Century

株主通信 第48期 第2四半期連結累計期間

2016年4月1日▶2016年9月30日

株主のみなさまへ

東京センチュリーグループは、資産効率を重視した「高収益ビジネスモデル」への変革を推進してまいります。

特集

米国大手独立系リース会社

CSI Leasing, Inc.を
完全子会社化



ロボット派遣ビジネス始動! ▶▶▶
個人向けオートサービス 加速中! ▶▶▶



東京センチュリーグループは、
資産効率を重視した
「高収益ビジネスモデル」への
変革を推進してまいります。

代表取締役社長 浅田 俊一

当第2四半期の業績・事業環境について

当第2四半期における事業環境は、円高基調の継続による輸出低迷など、景気全般の回復には停滞感がみられるものとなりました。国際経済においても米国の金融政策の行方や、中国や新興国の停滞・減速が懸念されるなど、先行きの不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループにおける第2四半期業績は、為替の影響はあったものの、米国の大手独立系リース会社であるCSIリーシング社の完全子会社化などもあり、通期見通しに対する進捗は営業利益において49.7%、経常利益において50.0%、親会社株主に帰属する当期純利益は49.2%となっており、通期の過去最高益更新に向けて順調に推移しております。営業資産につきましては、前期末比3.2%増加の3兆866億円となりました。

新社名「東京センチュリー」について

当社グループは、2017年3月期を初年度とする第三次中期経営計画（3カ年）を策定し、「資産効率を重視した『高収益ビジネスモデル』への変革を推進し、更なる持続的成長の礎を築く」ことを基本方針に掲げました。

10月1日には「東京センチュリー株式会社」へ社名を変更いたしました。これまで培ってきたリース・ファイナンス機能の更なる進化・高度化を推進していくとともに、金融でありながら事業自体をも手掛けることができる自由な業態を活かし、高い専門性を発揮する金融・サービス企業として幅広い事業領域に挑戦していく、新しい形の「ノンバンク事業会社」として、心機一転スタートいたしました。

また、会社ホームページをリニューアルいたしました。新しいホームページでは、株主のみなさまをはじめとした投資家のみなさまへ向けた情報開示を拡充させたほか、CSRに関する情報発信を充実させました。さらに海外投資家に向けた英語サイトにつきましても、日本語サイトと同水準の情報量へ拡充を図りました。今後も、財務・非財務の両面からステークホルダーのみなさまへ適時・適切に情報を提供してまいります。

2017年3月期の見通しと株主還元について

2017年3月期の連結業績見通しは、期初計画の売上高9,500億円（前期比1.0%増）、営業利益705億円（同7.0%増）、経常利益720億円（同5.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は425億円（同6.2%増）に向け、順調に推移しております。

配当につきましても5月11日に公表しましたとおり、当第2四半期末の配当を1株当たり47円といたしました。期末配当金につきましても1株当たり48円とし、年間の配当95円（前期比15円増配、配当性向23.6%）に変更はございません。

当社は、今年度より開始した第三次中期経営計画の達成を目指し、株主還元につきましては成長投資とのバランスに配慮しつつ、株主のみなさまをはじめ、あらゆるステークホルダーのみなさまのご期待に応えてまいります。

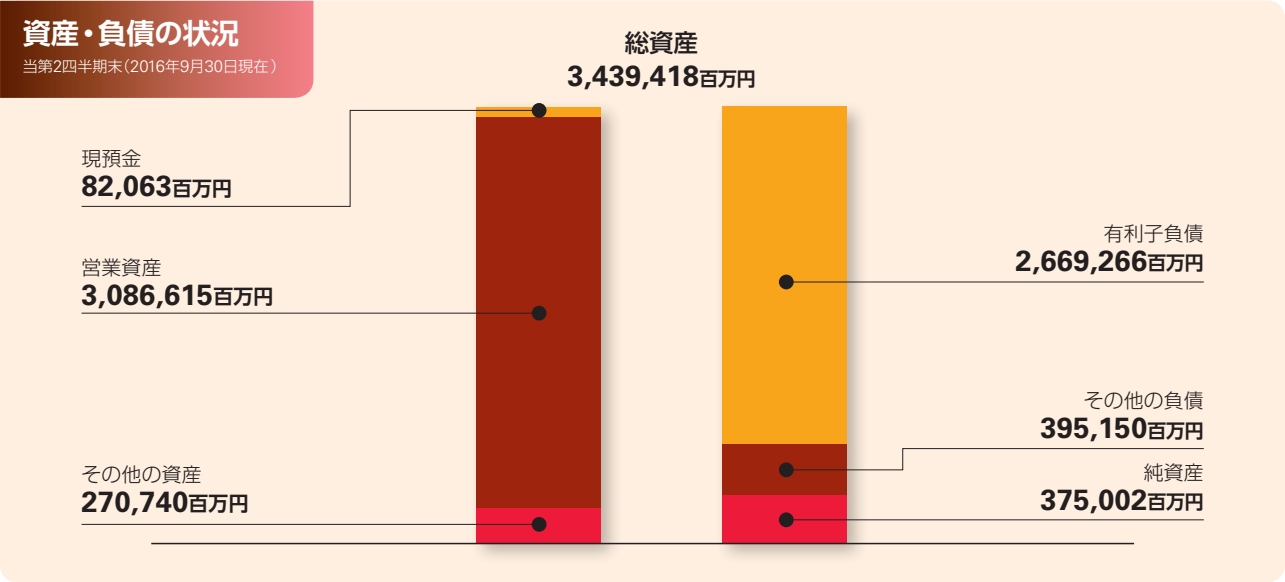
会社概要

社名	東京センチュリー株式会社
所在地	〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3 富士ソフトビル
代表者	代表取締役会長 丹波 俊人 代表取締役社長 浅田 俊一
設立	1969年7月1日
資本金	342億円
従業員数	連結 5,107人 単体 1,037人

主な関係会社

- 【国内】
- 日本カーソリューションズ株式会社
 - 株式会社オリコオートリース
 - ニッポンレンタカーサービス株式会社
 - 富士通リース株式会社
 - 株式会社IHIファイナンスサポート
 - エス・ディー・エル株式会社
 - 株式会社アイテックリース
 - 株式会社オリコビジネスリース
 - TCプロパティソリューションズ株式会社
 - 株式会社TRY
 - TCエージェンシー株式会社
- 【海外】
- 東瑞盛世利融資租賃有限公司
 - 東瑞盛世利(上海)商業代理有限公司
 - Tokyo Century Leasing (Singapore) Pte. Ltd.
 - Tokyo Century Capital (Malaysia) Sdn. Bhd.
 - PT. Century Tokyo Leasing Indonesia
 - TISCO Tokyo Leasing Co., Ltd.
 - HTC Leasing Co., Ltd.
 - CSI Leasing, Inc.
 - Tokyo Century (USA) Inc.
 - TC Aviation Capital Ireland Ltd.
 - TC-CIT Aviation U.S., Inc.
 - TC-CIT Aviation Ireland Ltd.
 - 統一東京股份有限公司
 - 統盛融資租賃有限公司
 - BPI Century Tokyo Lease & Finance Corporation

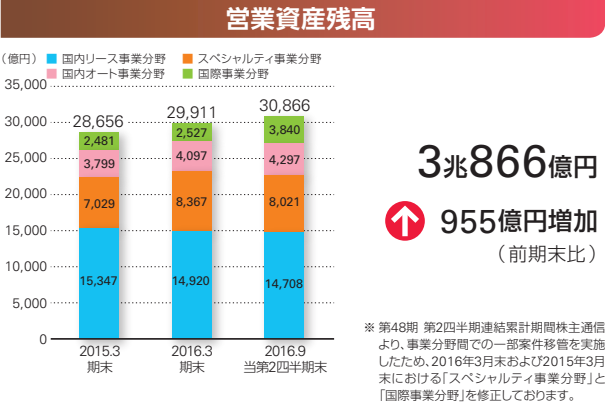
連結財務情報



連結損益計算書
(要旨)

(百万円未満は切り捨て)

	前第2四半期 2015年4月1日から 2015年9月30日まで	当第2四半期 2016年4月1日から 2016年9月30日まで
売上高	455,480	457,011
賃貸事業	389,041	395,687
割賦事業	40,675	35,349
ファイナンス事業	15,690	12,253
その他の事業	10,072	13,720
売上原価	387,027	383,974
売上総利益	68,452	73,037
販売費及び一般管理費	33,705	38,028
営業利益	34,747	35,009
営業外損益	1,610	999
経常利益	36,358	36,008
特別損益	860	△248
親会社株主に帰属する四半期純利益	22,296	20,911



2017年3月期業績予想

売上高	9,500億円	(前期比1.0%増)
営業利益	705億円	(前期比7.0%増)
経常利益	720億円	(前期比5.9%増)
親会社株主に 帰属する当期純利益	425億円	(前期比6.2%増)

1株当たり当期純利益	402.70円	(前期比23.36円増)
年間配当金	95円	(前期比15円増)
配当性向	23.6%	(前期比2.5ポイント増)



米国大手独立系リース会社

CSI Leasing, Inc.を完全子会社化

(以下、CSI)



Steve Hamilton
Vice Chairman and CEO

〔略歴〕
1983年社内弁護士としてCSI入社。同社法務担当役員、COO（最高執行責任者）を経て2016年より現職。

Message

みなさん、こんにちは。私が入社した約30年前のCSIは、従業員20名ほどの小さな会社でした。その後、現在では従業員数1,000名規模の企業にまで成長し、CSIの従業員は私にとって大きな家族のような存在となりました。このたび、「東京センチュリー」という、さらに大きな家族の一員となることができ、大変嬉しく思います。東京センチュリーの多くの関係者のみなさんが、私たちCSIを温かく迎え入れてくださり、また今回の子会社化に際しご尽力くださいました。素晴らしい企業の一員に加えていただいたことを大変光栄に思います。

CSIは成功を収めた企業ですが、東京センチュリーから学ぶところは大きいと感じています。また、日本文化や慣習、商習慣などにも大変興味を持っています。両社がともにビジネスに取り組むことで、世界中のお客様の「挑戦」に力を与えられるものと確信しています。



米国ミズーリ州のCSI本社

Project Story

担当者インタビュー

プロジェクトの最前線で活躍した担当者に話を聞きました。

Q：プロジェクトの成功のポイントは何でしょうか。



北川 政幸
グローバル営業開発室

CSIとは、2003年に取引を始めて以来、強固な信頼関係を築いてきました。完全子会社化までに乗り越えた多くの課題は、どれも簡単ではありませんでしたが、これまでの相互理解により、シナジー効果を双方が確信していたことでスムーズに作業は進みました。CSIのみなさんの協力的な対応にとても感謝しています。また、社内各部のサポートも成功の要因だと思います。

Q：今後の展望を教えてください。

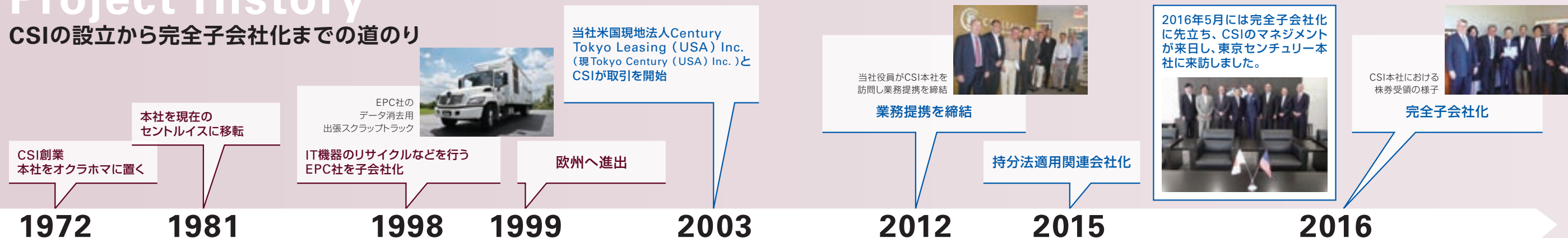


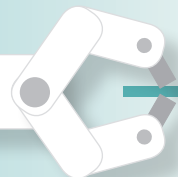
吉田 亮
スペシャルティ営業開発室

本件を通じ、米国のCSI本社をはじめ、アジア、中南米のCSI各拠点を訪問しましたが、CSIのメンバーは当社の資本参加を非常に前向きに捉えてくれていると感じました。今後は、飛躍的に広がった拠点ネットワークをベースに、両社のノウハウやビジネスカルチャーを融合させつつ、物件導入時のファイナンスから満了処理までのワンストップサービスをグローバルに提供していきたいと考えています。

Project History

CSIの設立から完全子会社化までの道のり





ロボット派遣ビジネス始動!

東京センチュリーは、川崎重工業株式会社と連携して、2016年4月よりロボット派遣(レンタル)事業を行っています。

ロボット派遣業という新たなビジネスモデルで新市場を創造するとともに、少子高齢化に伴う労働人口減少などの社会問題の解決を目指していきます。

双腕スカラロボットduAroの特徴

東京センチュリーは川崎重工業が開発した双腕型ロボット「duAro (デュアロ)」のレンタル事業に取り組んでいます。

「人材派遣に代わるロボット派遣」を可能にする、duAroの特徴をご紹介します。

✓ 人との共存作業

低出力モータの採用、エリア監視による速度低減機能などにより人との共存作業が可能です。

✓ 省スペース

同軸上に配置した2アームを1台のコントローラで制御し、人ひとり分のスペースに設置することができます。

✓ 簡単設置

アームを設置した台車の中にコントローラを収納しました。これにより、台車ごと移動させて簡単に設置することが可能です。

✓ 簡単指示

アームを持ったダイレクト指示により簡単に動作の指示を行うことが可能です。

✓ 豊富なオプション

タブレット端末により指示操作が可能です。また、複数台のロボットに接続可能です。



duAroは川崎重工業株式会社の登録商標です。

duAroに会いに行こう!

川崎重工業は、人とロボットの共存・協調のありかたを提案するショールーム「Kawasaki Robostage (カワサキ ロボステージ)」を運営しています。ショールームには、duAroのほか最新のロボットが多数展示されています。



東京ロボットセンターショールーム「Kawasaki Robostage」概要

入場料	無料
開館時間	火・水・金：13:00～18:00 土・日・祝：10:00～18:00
アクセス	東京都港区台場2-3-1 トレードピアお台場1F 臨海新交通ゆりかもめ「お台場海浜公園駅」下車 徒歩約5分 東京臨海高速鉄道りんかい線「東京テレポート駅」下車 徒歩約7分
お問い合わせ先	川崎重工業株式会社 ロボットビジネスセンター TEL: 03-6457-2800

Kawasaki Robostage

個人向けオートサービス 加速中!

自動車の「所有から使用へ」と社会全体のニーズが変化する中、東京センチュリーグループは個人のお客さま向けオートリースやレンタカーの提供に力を入れています。



日本カーソリューションズ株式会社

『リースDeマイカーオンライン』がバージョンアップしました!

インプレッション機能を追加

さまざまな人気車種の良いところ、気になるところ、ライバル車との比較などができるようになりました。

9年リース商品の取り扱いを開始

これまでの5年・7年リースに加えて、長期利用ニーズに対応した9年リースの取り扱いを開始しました。

見積もり対象車種を大幅に拡充

お客さまの高級車ご利用ニーズにあわせ、輸入車やレクサスの取り扱いを開始しました。

新たなサービスを追加

お客さまの希望する情報をお届けするメールマガジンや、日本カーソリューションズの担当者と直接やりとりができるチャット機能を追加しました。



NCS リースDeマイカー オンライン

アクセスはこちら >>
<https://mycar.ncsol.co.jp/front/>

楽天市場店OPEN!

日本カーソリューションズは、10月より楽天市場において個人のお客さま向けのオートリースの取り扱いを開始しました。現在、楽天市場店では約140車種の国産新車を取り扱っており、お客さまのニーズに合わせてラインナップの拡充を検討していきます。



日本カーソリューションズ 楽天市場店

<http://www.rakuten.ne.jp/gold/ncs-shop/>

楽天市場も見に来てね!

NCSイメージキャラクター くるまる君



ニッポンレンタカーサービス株式会社

ニッポンレンタカーで高級外国車を体感してください!

ニッポンレンタカーサービス株式会社と株式会社ヤナセは、両社が業務提携して行う輸入車レンタルサービスの第二弾となる「BMWクリーンディーゼル体感キャンペーン」を東京・関西限定で2017年1月31日まで実施しています。

本キャンペーンで導入するBMW『218d』は、クリーンディーゼルエンジンを搭載し、エンジンのアイドリングストップ機能など、先進の環境対応技術を数多く採用。さらにドライバシストとして、車線逸脱警告システム、前車接近警告機能、衝突回避・被害軽減ブレーキを装備するなど、ドライバーにやさしい機能も満載です。この機会にぜひ、ニッポンレンタカーで想像以上の走りと低燃費を備えたBMWクリーンディーゼルの魅力を体感してください。



<http://www.nipponrentacar.co.jp/>

東京センチュリーは、ホームページや各種制作物などを通じ、株主のみなさまへの適時・適切かつ積極的な情報提供に努めております。

ホームページを全面リニューアルしました

10月1日の社名変更に際し、ホームページを刷新しました。スペシャルコンテンツ「私たちの挑戦」では、当社事業を分かりやすく紹介するコーポレートムービーのほか、担当役員が自ら携わるプロジェクトについて語るインタビュー特集を公開しています。

→ <https://www.tokyoCentury.co.jp>



スペシャルコンテンツ「私たちの挑戦」

そのほかにも、IR情報やCSRの最新トピックスなど、個人投資家のみなさまに向けた情報発信を積極的に行っています。

統合レポートを発行しました

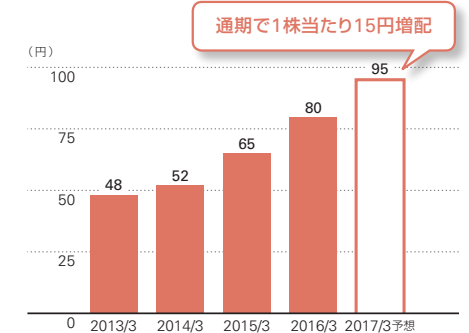
当社は、2016年度から従来の「アニュアルレポート」と「CSRレポート」を1冊に融合した「統合レポート」を発行しています。株主のみなさまをはじめとしたあらゆるステークホルダーのみなさまに、当社グループの中長期的な価値創造についてのご理解を深めていただくことを目的に、経営の方向性や戦略、事業概要などの財務情報に加え、環境・社会・ガバナンス(ESG)などの非財務情報の両面について、簡潔に説明しています。



POINT 1 配当

配当に関する私たちの考え

当社は、株主のみなさまに対し、原則として年2回(中間・期末)の配当を実施しております。当社の配当方針としましては、長期的かつ安定的に利益還元を行うことを基本とし、持続的な利益成長を果たしたうえで、配当性向の向上も図っていきたいと考えています。当社は、資本の充実を図りながら企業価値の向上に努め、株主のみなさまへのさらなる利益還元に取り組んでまいります。



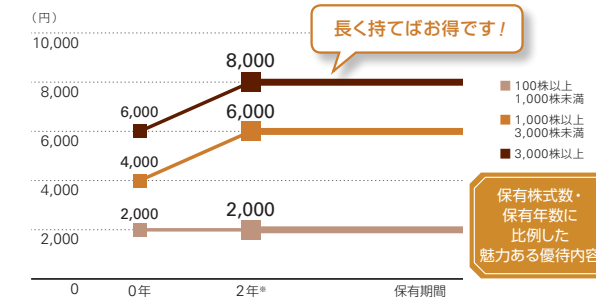
POINT 2 株主優待制度

株主優待制度のご案内

当社は株主のみなさまの日頃のご支援に感謝し、当社オリジナル「クオカード」を贈呈する株主優待を実施しております。(贈呈時期: 毎年6月の定時株主総会後に発送) また、中・長期に保有いただける株主さまへ、より魅力ある株主優待の内容としております。



※ 保有期間2年以上とは、毎年3月および9月末の当社株主名簿に、同一株主番号で連続5回以上記載または記録された株主さまといたします。



NEWS 当社代表取締役社長 浅田 俊一がテレビ番組『賢者の選択 Leaders』に出演しました

『賢者の選択 Leaders』は、各界のリーダーを招き、その足跡をたどりながら成功へのヒントや示唆を提供する番組であり、著名な企業の経営者が多数出演しています。

番組では、浅田が当社グループの事業や人材育成、2016年10月の社名変更に込められた思いを語りました。

番組の動画は、こちらのQRコードほか東京センチュリーのホームページからもアクセスいただけます。▶▶

賢者の選択
Leaders

